

iFreePlus 米国配当王（資産成長型）

運用報告書（全体版） 第2期

（決算日 2024年5月23日）
（作成対象期間 2023年11月25日～2024年5月23日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、米国の株式等の中から、継続的に増配を行なう企業の株式等に投資し、配当収入の確保と値上がり益の獲得により信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式		
信託期間	無期限（設定日：2023年5月24日）		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	米国配当王マザーファンドの受益証券	
	米国配当王マザーファンド	米国の金融商品取引所上場の株式等（DR（預託証券）および不動産投資信託証券を含みます。）	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率		
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)			株式組入率 比	株式先物率 比	投資信託 受益証券 組入比率	投資証券 組入比率	純資産額
	円 (分配)	円 込金	% 騰落率					
1 期末 (2023年11月24日)	10,599	0	6.0	93.6	—	1.6	2.2	百万円 855
2 期末 (2024年 5 月23日)	12,067	0	13.9	90.3	—	5.3	1.9	1,159

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

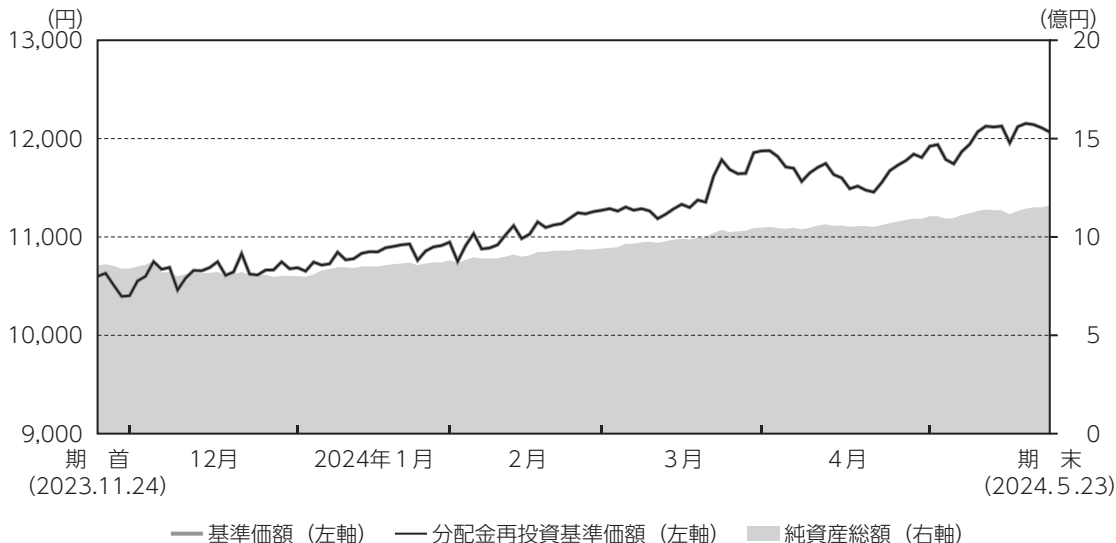
(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります (分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります)。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：10,599円

期末：12,067円 (分配金0円)

騰落率：13.9% (分配金込み)

■ 基準価額の主な変動要因

当作成期は、米国株式市場が上昇したことや米ドル円為替相場が上昇 (円安) したことを受けて、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

iFreePlus 米国配当王 (資産成長型)

年 月 日	基 準 価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 組 入 比 率	信 託 証 券 比 率	投 資 証 券 比 率
	騰 落 率	騰 落 率					
(期首) 2023年11月24日	円 10,599	% -	% 93.6	% -	% -	% 1.6	% 2.2
11月末	10,402	△ 1.9	94.7	-	-	-	2.3
12月末	10,687	0.8	95.8	-	-	-	2.3
2024年 1 月末	10,947	3.3	94.4	-	-	-	2.0
2 月末	11,271	6.3	95.8	-	-	-	2.1
3 月末	11,875	12.0	95.4	-	-	-	2.0
4 月末	11,922	12.5	94.9	-	-	-	2.0
(期末) 2024年 5 月23日	12,067	13.9	90.3	-	-	5.3	1.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2023.11.25~2024.5.23)

■米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

米国株式市況は、当作成期首より、欧米のインフレ率が予想以上に鈍化したことや、F R B (米国連邦準備制度理事会) 議長が将来の利下げについての議論を始めたことを受けて利下げ観測が高まったことなどが好感され、上昇しました。2024年1月以降も、インフレ率の鈍化傾向が継続したことやA I (人工知能) 関連の半導体関連企業が良好な決算を発表したこと、製造業の景況感が改善したことなどが好感され、押し目らしい押し目もなく市況の上昇が継続しました。4月に入ると、想定ほどインフレ率が低下せず米国の利下げ開始が後ずれするとの見方が強まり、反落しました。4月下旬以降は、A I 関連企業の好業績期待などから、再び上昇して当作成期末を迎えました。

■為替相場

米ドル為替相場は対円で上昇しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、日銀による政策修正や米国金利の大幅な低下を受け、下落(円高)しました。しかし2024年に入ってから、米国金利の上昇や日銀による金融政策の維持などを背景に円安米ドル高に転じました。その後も、日銀がマイナス金利の解除など大規模な金融緩和の終了を発表したものの、他国・地域に比べて緩和的な環境が続く見通しなどから、円安基調が継続しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの運用方針に基づき、「米国配当王マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持します。

■米国配当王マザーファンド

当ファンドは、米国の株式等の中から、50年以上連続で増配している「配当王銘柄」に着目し、継続的に増配を行う企業の株式等に投資をすることで、配当収入の確保と値上がり益の獲得により信託財産の成長をめざします。引き続き、継続的に増配を行う企業の株式等の中から、流動性や財務健全性を考慮し、ポートフォリオを構築します。

ポートフォリオについて

(2023.11.25~2024.5.23)

■当ファンド

当作成期を通じて「米国配当王マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、信託財産の成長をめざして運用を行いました。

■米国配当王マザーファンド

当ファンドは、米国の株式等の中から、50年以上連続で増配している「配当王銘柄」に着目し、継続的に増配を行う企業の株式等に投資をすることで、配当収入の確保と値上がり益の獲得により信託財産の成長をめざしました。

個別銘柄では、決算発表において1株当たり純利益が市場予想を上回ったDOVER CORPや、ヘルスケア事業をスピンオフ（分離独立）した3M COなどがプラスに寄与しました。その一方で、決算発表において1株当たり純利益が市場予想を下回ったLEGGETT & PLATT INCやARCHER-DANIELS-MIDLAND COなどがマイナス要因となりました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、信託財産の成長に資することを目的に、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2023年11月25日 ～2024年5月23日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	2,067

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの運用方針に基づき、「米国配当王マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持します。

■米国配当王マザーファンド

当ファンドは、米国の株式等の中から、50年以上連続で増配している「配当王銘柄」に着目し、継続的に増配を行う企業の株式等に投資をすることで、配当収入の確保と値上がり益の獲得により信託財産の成長をめざします。引き続き、継続的に増配を行う企業の株式等の中から、流動性や財務健全性を考慮し、ポートフォリオを構築します。

1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2023.11.25~2024.5.23)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	16円	0.141%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11,228円です。
(投 信 会 社)	(9)	(0.076)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(6)	(0.054)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.011)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	2	0.014	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(1)	(0.009)	
(投資信託受益証券)	(1)	(0.005)	
(投 資 証 券)	(0)	(0.000)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.000)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	
(投 資 証 券)	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	3	0.023	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.020)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	20	0.179	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

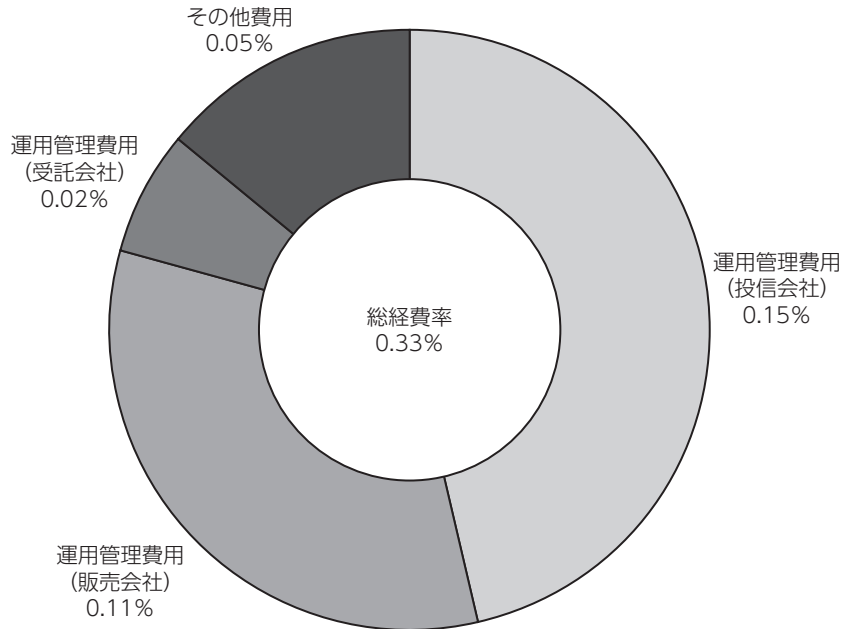
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.33%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2023年11月25日から2024年5月23日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
米国配当王マザーファンド	267,467	304,211	117,155	128,870

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2023年11月25日から2024年5月23日まで)

項 目	当 期
	米国配当王マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,290,478千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,939,471千円
(c) 売買高比率(a)/(b)	0.66

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首			当 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円	千□	千□	千円
米国配当王マザーファンド	797,302	947,614	1,154,004			

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年5月23日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
米国配当王マザーファンド	1,154,004	99.0
コール・ローン等、その他	11,283	1.0
投資信託財産総額	1,165,288	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売相場の中値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月23日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=156.92円です。

(注3) 米国配当王マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(2,806,588千円)の投資信託財産総額(2,848,047千円)に対する比率は、98.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年5月23日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,165,288,273円
コール・ローン等	11,283,514
米国配当王マザーファンド(評価額)	1,154,004,759
(B) 負債	5,399,189
未払解約金	4,035,202
未払信託報酬	1,338,341
その他未払費用	25,646
(C) 純資産総額(A - B)	1,159,889,084
元本	961,184,973
次期繰越損益金	198,704,111
(D) 受益権総口数	961,184,973口
1万口当り基準価額(C/D)	12,067円

*期首における元本額は807,188,546円、当作成期中における追加設定元本額は581,089,714円、同解約元本額は427,093,287円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は12,067円です。

■損益の状況

当期 自2023年11月25日 至2024年5月23日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1,095円
受取利息	1,522
支払利息	△ 427
(B) 有価証券売買損益	111,907,986
売買益	127,873,096
売買損	△ 15,965,110
(C) 信託報酬等	△ 1,363,987
(D) 当期損益金(A + B + C)	110,545,094
(E) 前期繰越損益金	10,134,036
(F) 追加信託差損益金	78,024,981
(配当等相当額)	(10,292,070)
(売買損益相当額)	(67,732,911)
(G) 合計(D + E + F)	198,704,111
次期繰越損益金(G)	198,704,111
追加信託差損益金	78,024,981
(配当等相当額)	(10,292,070)
(売買損益相当額)	(67,732,911)
分配準備積立金	120,679,130

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,095円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	110,543,403
(c) 収益調整金	78,024,981
(d) 分配準備積立金	10,134,632
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	198,704,111
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	198,704,111
(h) 受益権総口数	961,184,973口

米国配当王マザーファンド

運用報告書 第2期 (決算日 2024年5月23日)

(作成対象期間 2023年11月25日～2024年5月23日)

米国配当王マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

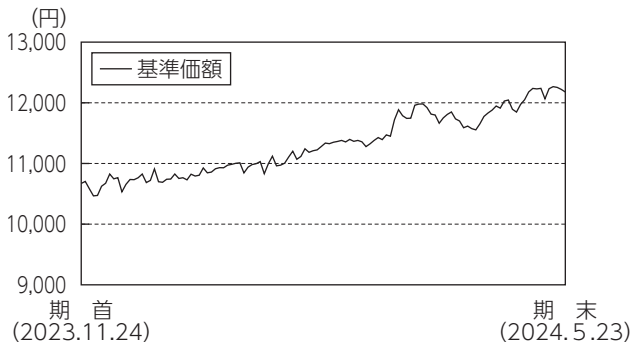
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	米国の金融商品取引所上場の株式等（DR（預託証券）および不動産投資信託証券を含みます。）
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		株式組入率 %	株式先物比率 %	投資信託受託証券組入率 %	投資証券組入率 %
	円	騰落率				
(期首) 2023年11月24日	10,671	-	94.1	-	1.6	2.2
11月末	10,473	△ 1.9	95.2	-	-	2.3
12月末	10,765	0.9	96.3	-	-	2.3
2024年1月末	11,031	3.4	94.9	-	-	2.0
2月末	11,363	6.5	96.3	-	-	2.1
3月末	11,979	12.3	95.9	-	-	2.0
4月末	12,029	12.7	95.4	-	-	2.0
(期末) 2024年5月23日	12,178	14.1	90.7	-	5.3	1.9

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。
 (注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,671円 期末：12,178円 騰落率：14.1%

【基準価額の主な変動要因】

当作成期は、米国株式市況が上昇したことや米ドル円為替相場が上昇（円安）したことを受けて、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○米国株式市況

米国株式市況は上昇しました。

米国株式市況は、当作成期首より、欧米のインフレ率が予想以上に鈍化したことや、F R B（米国連邦準備制度理事会）議長が将来の利下げについての議論を始めたことを受けて利下げ観測が高まったことなどが好感され、上昇しました。2024年1月以降も、インフレ率の鈍化傾向が継続したことやA I（人工知能）関連の半導体関連企業が良好な決算を発表したこと、製造業の景況感が改善したことなどが好感され、押し目らしい押し目もなく市況の上昇が継続しました。4月に入ると、想定ほどインフレ率が低下せず米国の利下げ開始が後ずれするとの見方が強まり、反落しました。4月下旬以降は、A I 関連企業の好業績期待などから、再び上昇して当作成期末を迎えました。

○為替相場

米ドル為替相場は対円で上昇しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、日銀による政策修正や米国金利の大幅な低下を受け、下落（円高）しました。しかし2024年に入ってから、米国金利の上昇や日銀による金融政策の維持などを背景に円安米ドル高に転じました。その後も、日銀がマイナス金利の解除など大規模な金融緩和の終了を発表したものの、他国・地域に比べて緩和的な環境が続く見通しなどから、円安基調が継続しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドは、米国の株式等の中から、50年以上連続で増配している「配当王銘柄」に着目し、継続的に増配を行う企業の株式等に投資をすることで、配当収入の確保と値上がり益の獲得により信託財産の成長をめざします。引き続き、継続的に増配を行う企業の株式等の中から、流動性や財務健全性を考慮し、ポートフォリオを構築します。

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、米国の株式等の中から、50年以上連続で増配している「配当王銘柄」に着目し、継続的に増配を行う企業の株式等に投資をすることで、配当収入の確保と値上がり益の獲得により信託財産の成長をめざしました。

個別銘柄では、決算発表において1株当たり純利益が市場予想を上回ったDOVER CORPや、ヘルスケア事業をスピンオフ（分離独立）した3M COなどがプラスに寄与しました。その一方で、決算発表において1株当たり純利益が市場予想を下回ったLEGGETT & PLATT INCやARCHER-DANIELS-MIDLAND COなどがマイナス要因となりました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

当ファンドは、米国の株式等の中から、50年以上連続で増配している「配当王銘柄」に着目し、継続的に増配を行う企業の株式等に投資をすることで、配当収入の確保と値上がり益の獲得により信託財産の成長をめざします。引き続き、継続的に増配を行う企業の株式等の中から、流動性や財務健全性を考慮し、ポートフォリオを構築します。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (株式) (投資信託受託証券) (投資証券)	2円 (1) (1) (0)
有価証券取引税 (株式) (投資信託受託証券) (投資証券)	0 (0) (0) (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	2 (2) (0)
合計	4

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
 (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

米国配当王マザーファンド

■売買および取引の状況

(1) 株 式

(2023年11月25日から2024年5月23日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 1,137.74 (44.89)	千アメリカ・ドル 7,541 (-)	百株 109.37	千アメリカ・ドル 1,098

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託受益証券

(2023年11月25日から2024年5月23日まで)

銘	柄	買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国	アメリカ				
	SPDR S&P 500 ETF TRUST	千□ 6,533	千アメリカ・ドル 3,253	千□ 5,618	千アメリカ・ドル 2,812
	PROSHARES S&P DIVIDEND ARISTOCRAT	33,818	3,260	30,742	2,968

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(3) 投資証券

(2023年11月25日から2024年5月23日まで)

銘	柄	買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国	アメリカ				
	FEDERAL REALTY INVS TRUST	千□ 1,097	千アメリカ・ドル 110	千□ 0,081	千アメリカ・ドル 8

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株 式

(2023年11月25日から2024年5月23日まで)

当				期				
銘	柄	買 付		平均単価	銘	柄	売 付	
		株 数	金 額				株 数	金 額
		千株	千円	円			千株	千円
UNITED BANKSHARES INC (アメリカ)		10,309	56,207	5,452	TENNANT CO (アメリカ)		0,827	12,571
KENVUE INC (アメリカ)		18,284	55,352	3,027	LANCASTER COLONY CORP (アメリカ)		0,324	9,089
ILLINOIS TOOL WORKS (アメリカ)		1,386	54,323	39,194	TARGET CORP (アメリカ)		0,408	8,557
PARKER HANNIFIN CORP (アメリカ)		0,674	48,902	72,555	SOLVENTUM CORP (アメリカ)		0,789	7,721
ALTRIA GROUP INC (アメリカ)		7,899	47,729	6,042	UNIVERSAL CORP/VA (アメリカ)		0,903	7,640
LEGGETT & PLATT INC (アメリカ)		10,789	33,504	3,105	VW GRAINGER INC (アメリカ)		0,053	7,078
MIDDLESEX WATER CO (アメリカ)		3,98	33,016	8,295	ABBVIE INC (アメリカ)		0,259	6,338
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO (アメリカ)		3,198	28,496	8,910	S&P GLOBAL INC (アメリカ)		0,091	5,635
AMERICAN STATES WATER CO (アメリカ)		2,375	26,599	11,199	WALMART INC (アメリカ)		0,395	5,382
SJW GROUP (アメリカ)		2,981	26,265	8,810	EMERSON ELECTRIC CO (アメリカ)		0,329	4,944

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘柄	期首		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千円	千円	
ABBOTT LABORATORIES	21.81	32.18	337	52,930	ヘルスケア
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	28.91	56.38	348	54,763	生活必需品
CINCINNATI FINANCIAL CORP	20.75	29.04	345	54,145	金融
BECTON DICKINSON AND CO	8.05	14.92	349	54,890	ヘルスケア
COLGATE-PALMOLIVE CO	28.21	38.52	365	57,278	生活必需品
RPM INTERNATIONAL INC	22.7	32.17	361	56,730	素材
NORDSON CORP	9.55	13.24	321	50,511	資材・サービス
COMMERCE BANCSHARES INC	46.4	62.03	347	54,508	金融
COCA-COLA CO/THE	36.66	55.7	350	55,064	生活必需品
BLACK HILLS CORP	41.93	63.45	352	55,388	公益事業
H.B. FULLER CO.	31.23	46.68	374	58,812	素材
MSA SAFETY INC	12.85	18.22	345	54,251	資材・サービス
UNITED BANKSHARES INC	-	103.09	346	54,305	金融
ABM INDUSTRIES INC	51.62	77.58	369	58,032	資材・サービス
GENUINE PARTS CO	15.93	21.35	319	50,116	一般調剤・サービス
TENNANT CO	27.65	29.79	305	47,971	資材・サービス
CALIFORNIA WATER SERVICE GRP	41.81	71.57	375	58,983	公益事業
UNIVERSAL CORP/VA	45.49	67.11	357	56,108	生活必需品
STEPAN CO	27.16	41.35	362	56,924	素材
LEGGETT & PLATT INC	87.36	191.49	214	33,684	一般調剤・サービス
JOHNSON & JOHNSON	13.91	23.42	359	56,412	ヘルスケア
SJW GROUP	34.52	62.75	365	57,288	公益事業
ABBVIE INC	14.58	20.56	328	51,494	ヘルスケア
KIMBERLY-CLARK CORP	17.33	25.21	337	52,958	生活必需品
AMERICAN STATES WATER CO	26.11	48.91	375	58,959	公益事業
LOWE'S COS INC	11.03	14.96	330	51,910	一般調剤・サービス
MIDDLESEX WATER CO	31.89	70.5	398	62,604	公益事業
LANCASTER COLONY CORP	12.12	18.3	344	54,118	生活必需品
3M CO	23.14	37.62	381	59,912	資材・サービス
S&P GLOBAL INC	5.91	8.28	366	57,467	金融
NUCOR CORP	13.67	19.55	334	52,489	素材
ALTRIA GROUP INC	-	78.99	365	57,414	生活必需品
PARKER HANNIFIN CORP	-	6.26	341	53,641	資材・サービス
PROCTER & GAMBLE CO/THE	13.76	21.16	355	55,720	生活必需品
PEPSICO INC	12.69	19.47	354	55,632	生活必需品
STANLEY BLACK & DECKER INC	24.69	38.72	337	52,963	資材・サービス
WALMART INC	12.56	57.12	372	58,485	生活必需品
PPG INDUSTRIES INC	16.77	26.61	358	56,245	素材
NATIONAL FUEL GAS CO	39.46	62.64	349	54,907	公益事業
NORTHWEST NATURAL HOLDING COMPANY	54.66	88.96	337	53,018	公益事業
KENVUE INC	-	180.82	359	56,408	生活必需品
EMERSON ELECTRIC CO	23	31.38	359	56,470	資材・サービス
HORMEL FOODS CORP	64.51	97.51	345	54,273	生活必需品
ILLINOIS TOOL WORKS	-	13.86	344	54,098	資材・サービス
TARGET CORP	18.88	20.91	299	47,009	生活必需品
DOVER CORP	15.77	19.2	360	56,506	資材・サービス
VWV GRAINGER INC	2.87	3.63	349	54,906	資材・サービス
ファンド合計	株数、金額 総額<比率>	1,109.9 42銘柄	2,183.16 47銘柄	16,369 2,568,724 <90.7%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託受益証券

銘柄	期首		期末		評価額	
	口数	口数	外貨建金額		邦貨換算金額	
			千円	千円	千円	千円
(アメリカ)						
SPDR S&P 500 ETF TRUST	-	0.915	484	76,073		
PROSHARES S&P DIVIDEND ARISTOCRAT	1.721	4.797	475	74,657		
合計	口数、金額 銘柄数<比率>	1.721 1銘柄	5,712 2銘柄	960	150,731	<5.3%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3) 外国投資証券

銘柄	期首		期末		評価額	
	口数	口数	外貨建金額		邦貨換算金額	
			千円	千円	千円	千円
(アメリカ)						
FEDERAL REALTY INVS TRUST	2.337	3.353	338	53,188		
合計	口数、金額 銘柄数<比率>	2.337 1銘柄	3,353 1銘柄	338	53,188	<1.9%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年5月23日現在

項目	当期		期末	
	評価額	比率	評価額	比率
株式	千円	%		
投資信託受益証券	2,568,724	90.2		
投資証券	150,731	5.3		
投資証券	53,188	1.9		
コール・ローン等、その他	75,402	2.6		
投資信託財産総額	2,848,047	100.0		

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月23日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=156.92円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(2,806,588千円)の投資信託財産総額(2,848,047千円)に対する比率は、98.5%です。

米国配当王マザーファンド

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年5月23日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,861,916,916円
コール・ローン等	71,049,124
株式(評価額)	2,568,724,869
投資信託受益証券(評価額)	150,731,218
投資証券(評価額)	53,188,783
未収入金	13,869,632
未収配当金	4,353,290
(B) 負債	30,170,567
未払金	30,170,567
(C) 純資産総額(A - B)	2,831,746,349
元本	2,325,262,656
次期繰越損益金	506,483,693
(D) 受益権総口数	2,325,262,656口
1万口当り基準価額(C / D)	12,178円

* 期首における元本額は1,360,991,444円、当作成期間中における追加設定元本額は1,120,220,892円、同解約元本額は155,949,680円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
iFreePlus 米国配当王 (資産成長型) 947,614,353円
iFreePlus 米国配当王 (年4回決算型) 1,377,648,303円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は12,178円です。

■損益の状況

当期 自2023年11月25日 至2024年5月23日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	26,752,228円
受取配当金	26,689,433
受取利息	63,551
支払利息	△ 756
(B) 有価証券売買損益	264,891,632
売買益	327,154,638
売買損	△ 62,263,006
(C) その他費用	△ 412,103
(D) 当期損益金(A + B + C)	291,231,757
(E) 前期繰越損益金	91,348,148
(F) 解約差損益金	△ 16,229,320
(G) 追加信託差損益金	140,133,108
(H) 合計(D + E + F + G)	506,483,693
次期繰越損益金(H)	506,483,693

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。